

眼科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開し患者さんが拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 黄斑円孔の硝子体手術成績と臨床病理学的検討

[研究機関] 北海道大学病院眼科（病院長 寶金 清博）

[研究責任者] 加瀬 諭（眼科・講師）

[研究の目的] 黄斑円孔に対する硝子体手術術後の円孔閉鎖率、眼科的所見と、術中に採取された内境界膜組織の病理組織学的所見との関連を検討する

[研究の方法]

●対象となる患者さん

黄斑円孔の患者さんで、平成20年1月1日から平成27年4月30日の間に硝子体手術を受けた方および研究用の内境界膜組織の保管に同意された方

●利用する検体およびカルテ情報

検体：内境界膜組織（以前に研究用としての保管に同意いただいた分）

カルテ情報：診断名、年齢、性別、眼所見（視力、眼圧、前眼部細隙灯顕微鏡検査、眼底検査、光干渉断層）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院眼科 担当医師 加瀬 諭

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948